

後援会だより

「子どもの母校は我が母校」
「後援会だより」は後援会が保護者の皆さまと作るページです。

キャリアセンターから会員の皆さまへ

法政大学キャリアセンター事務部長
藤野 吉成

平素より後援会の皆さまにはキャリアセンターへ多大なるご支援を賜り、ありがとうございます。また、このたびは私たちの取り組みを紹介するために誌面を拝借する機会をいただき、感謝に堪えません。

本学では、本年4月の緊急事態宣言の発出と同時に、就職活動支援の講座などを動画配信に切り替えました。また、以前より重要視している個別相談は、電話や電子メール、ウェブ形式でも対応できるようにし、希望者には感染症対策に十分配慮した上で対面相談も継続するなど、支援のバリエーションを増やして対応しています。

ナ禍で企業の採用活動が遅れたことや一部の業界、企業による採用計画縮小の影響が考えられます。また多くの公務員試験が延期されるなどの影響も生じており、民間企業へ志望を変更するか判断に迷う学生も見られます。

現在、進路状況確認のため、4年生全員に対して電話による全量調査を行っています。進路決定報告のない学生についての現状を把握した上で、個別に必要なサービスをきめ細かく提供していきます。10月下旬からは、未内定者一人一人に専属の専任職員、キャリアアドバイザーを配置し、個別サポートをさらに強化します。

会をウェブ上でも提供していきます。

保護者の皆さまにおかれましても、現在、そして今後の就職状況がどうなるか、ご心配のことと思います。中止となった後援会支部総会での父母懇談会の代替として、9月に2日間、父母向け個別相談を電話・オンラインで実施し、熱心なご質問に対応させていただきます。首都圏父母懇談会の代替としては、11・12月に同様の取り組みを行いますので、ぜひご参加ください。

本学では、就職を希望する学生が内定先を得て卒業できるよう、キャリアセンターを中心に全力で取り組んでいます。2020年3月卒業生の実就職率は、MARCHトップとなりました。これから数年は就職環境が厳しくなることが予想されますが、本学の支援方針は変わりません。

キャリアセンター ウェブサイト
<https://www.hosei.ac.jp/careercenter/hogosha/>



キャリア支援に関する情報や、保護者の皆さまから多くいただく質問と回答などを掲載しています。



2020年度支部体制スタート



宮城県支部長
木村 憲史（真生／国際文化学部）

このたび、2020年8月31日付け支部総会にて2020年度の宮城県支部長を拝命いたしました木村です。コロナ禍が会員の皆さまに影響していないか、心配しております。

いまだ新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えず社会活動が制限される中、大学においてもオンライン授業が開始され、子どもたちに対する教育・研究活動が停滞しないよう教職員の皆さまが懸命に取り組まれていることと存じます。

しかしながら、子どもたちに不自由な教育・研究環境を強いているのもまた事実であり、本来の大学生活を送ることができずにいる子どもたちを思うと、心が痛むばかりです。

宮城県支部においても、コロナ禍でさまざまな行事の予定が立てられず、会員の皆さまにはご不便をおかけしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響が収まりましたら、あらためて支部の活動や行事についてご案内させていただきますので、その際にはたくさんの方のご参加をお待ちしております。



過去イベント風景

このような状況においても「子どもの母校は我が母校」のスローガンの下、新型コロナウイルス感染症の早期の収束を願いながら、後援会支部運営に携わっていきますので、1年間よろしくお願いたします。



このたび、2020年度の沖縄県支部長を拝命いたしました知名と申します。設立24年目の沖縄県支部では、年6回の役員会、新人生父母の集い、支部総会・父母懇談会の他、10月のキャンパスツアー&東京六大学野球観戦、そして12月の那覇マラソン応援など、活動の充実を図っています。

中でも、大学職員有志、支部役員（現役・OB）が出演する那覇マラソンの応援は、特色のある楽しい行事です。オレンジカラーのTシャツを身にまとい、のぼり旗と横断幕、名物の「差し入れ」を手に、疾走するジョガーを沿道から応援します。声援を送っていると、「法政卒業生です!」と多くの方々が駆け寄ってきてくださり、応援する側も元氣と感動をもらえます。残念ながら今年

は中止となりましたが、来年また応援できるのを楽しみにしています。

コロナ禍で、オンラインでの授業や就活など、慣れない環境下での大学生生活を強いられる子どもたちを、遠く沖縄から見守る保護者の不安や悩みは皆、共通です。大学、後援会、そして校友会と連携し、会員の皆さまが求めている情報を迅速に提供、共有し、支部運営に努めてまいります。11月からはウィズコロナ時代の新しい生活様式を踏まえた支部活動を再開すべく準備を進めていますので、どうぞお気軽に支部活動にご参加ください。皆さまにお会いしてお話しできることを役員一同楽しみにしています。



沖縄県支部長
知名 理花（大地／理工学部）

ウィズコロナ時代とともに キックオフ!!

※（ ）内は子どもの名前／学部

HSC (HOSEI SPORTS COMMUNITY)

学生も父母も卒業生も一丸となって法政スポーツ応援隊
～今年はネットやテレビから熱い声援を送りましょう！～

各競技の大会実施状況や一斉応援企画(中止・変更情報も含む)のお知らせなど、
法政スポーツ情報を掲載しています

HSCウェブサイト <https://hosei-sports.jp/hsc/>



会員のための大学ガイドブック 2020年度デジタル版完成

—後援会ウェブサイトにて公開中—

法政大学と後援会に関する情報を保護者向けにまとめたガイドブック(全81ページ)です。電子ブック版またはPDF版でご覧いただけます。



後援会紹介動画 のご案内

—YouTubeにて公開中—

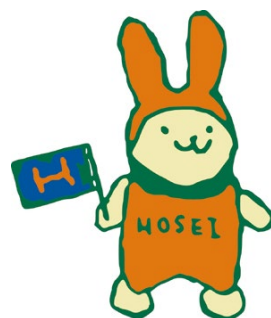
後援会とその活動を分かりやすくまとめた動画(約10分)を公開しています。各種行事における実際の活動の様子もご覧いただけます。



後援会の紹介動画は
こちらから

法政大学後援会事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4F
TEL: 03-3264-9350 FAX: 03-3264-9367
E-mail: koenkai@hosei.ac.jp
<https://www.hosei-koenkai.org/>



常任参与と後援会運営委員との 懇談会報告



後援会副会長
吉川 信宏 (祐樹／経営学部)

8月1日(土) 10時より、常任参与(大学関係部長)と後援会運営委員との懇談会が開催されました。

例年は対面による開催でしたが、新型コロナウイルス禍の状況を鑑み、今回はZoomによるオンライン開催となりました。

当日は参加者全員の自己紹介から始まり、後援会の清水伸行会長より、後援会の活動状況および今年度中止となった父母懇談会の代替企画について説明をいたしました。松井哲也法人統括本部長からは、大学の現状についてご説明いただきました。

2021年度後援会助成金予算案については、大学側からの要望につきまとして常任参与の方々から具体的に説明いただき、意見交換を行いました。

引き続き、平山喜雄教育支援統括本部長から、新型コロナウイルス禍における授業運営について現状をお聞きしました。また、喜嶋康太学生支援統括本部長からは、感染拡大に伴う家計急変、ならびにオンライン授業受講環境に関する本学の学生支援の取り組み、

今年度就職活動の状況についてご報告いただきました。

後援会では、これらを踏まえて、学生の学業継続のためのさまざまな支援や、学生が安心して通学できる環境整備、学生諸活動支援などについて今後審議を行い、より良い支援につなげていきたいと考えております。

今回は、初めてのオンラインによる懇談会でしたが、ご参加いただきました皆さまのご協力により円滑に進行することができました。お忙しい中、皆さまと貴重な時間を共有できましたことを心より感謝申し上げます。



2020年度 今後の後援会行事について

■ 父母懇談会代替企画

今年度の父母懇談会開催中止に伴い、会員(保証人)向け大学情報動画公開、個別相談などの代替企画を実施しております。詳細は、後援会ウェブサイトをご覧ください。

後援会ウェブサイト 会員限定特設ページ

<https://www.hosei-koenkai.org/members>



会員限定特設ページ
(要ログイン)

■ 後援会臨時総会 11月14日(土)

電子表決による決議、非招集開催

※決議結果は後援会ウェブサイトをご覧ください。

■ 支部長会議 11月14日(土)

市ヶ谷会場とオンラインで参加者をつないで開催